

**UNITE
FOR
GOOD**

HIGASHI OSAKA MIDORI R.C.

CLUB WEEKLY

国際ロータリー第2660地区
東大阪みどりロータリークラブ
創立 1998年9月24日
会長 北井孝彦
幹事 田村嘉宏
会報委員長 阪田克英

2025-9-08 (第1114回)

今週のプログラム

《9月08日(月) 東大阪西 RCとの合同例会》

於: シェラトン都ホテル大阪3階「明日香」

◎卓話: 「ラーニングタイム」

~合併をテーマにまずは合意形成をはかる~

♪本日の歌 「奉仕の理想」

次回の予定

《9月18日(木) 例会 KKR ホテル大阪2階「琴」》

◎卓話 「東輪会合同例会事前説明」

前回の出席率

《8月21日(木) 例会》

会員数 14名 (内出席免除者数 1名)

本日の出席者数 7名 (内出席免除者数 0名)

本日の出席率 53.8%

* 8月28日(木) GM 出席者 7名

幹事報告

幹事 田村嘉宏君

◎本日は東大阪西 RCとの合同例会です。

ご準備頂き誠に有難うございます。

例会後引き続き懇親会を「紀州さかなや」にて行います。

◎今週の例会(9/11)は振替休会です。

◎9/25(木)の東輪会合同例会、みどりの方々は集合17 時には会場へお集まりください

会長の時間 (8/21)

会長 北井孝彦君

皆さん、こんばんは。

先週、お盆休みは如何でしたでしょうか? 80回目の終戦記念日がございましたが、その前日の8月14日茶道裏千家の第15代家元である千玄室氏が、102歳でご逝去されました。

皆様もご存じのとおり RI 元理事 (京都 RC 会員) のロータリアンでした。

同志社大学を卒業され海軍中尉として特攻隊に志願され出撃直前に終戦となりました。特攻の出撃を待つ仲間に茶をもてなしたと言います。そしてその仲間が「生きて帰れたら茶室で茶を飲ませてくれ」という約束を胸に生き続けたといいます。そして、その後の生涯を茶道を通じて平和を訴え続けた壮大な人生でした。

「一盃からピースフルネスを」という理念を掲げ、世界70カ国以上で茶会を開催、国連、バチカン、アマゾンなどでも献茶を行い、ユネスコ親善大使や日本・国連親善大使を歴任されました。まさに特攻隊の仲間たちから平和への思いを託された、また、そのためには生かされた生涯であったといえます。

この時期になるといつも思い出されるのが、ある戦争未亡人が詠んだとされる短歌です。

例会場:KKRホテル大阪 Tel:06-6941-1122 例会日時:毎週木曜日 午後6時30分

事務所:〒631-0001 奈良市北登美ヶ丘3-11-30

Tel:0742-55-4869 Fax:0742-51-1067 E-mail midorirc1126@gmail.com

三つの幸せ

幸せには三つあると言われます。一つ目の幸せは、してもらう幸せ。
二つ目は、自分でできる幸せ。三つ目は、して差しあげる幸せです。
三つの幸せの中でも、最も大きな幸せが、三つ目のして差し上げる幸せです。
ロータリーの「よいことをしよう」こそ、三つ目の幸せです。

「かくばかり みにくき國に なりたれば
捧げし人の ただに惜しまれる」
この詩は戦後の日本の姿に対して深い悲しみと
憤りを込めて詠んだものとされています。「みにく
き国」とは、戦後の日本が道義を失い、英靈の犠牲
が無意味になってしまったかのような社会を指し
ていると解釈されます。
英靈に素直に感謝の心を捧げたいと思います。

ニコニコ箱の報告

例会担当委員会

(8/21) 合計 15,000 円 今年度累計 87,500 円

卓話抄録 (8/21)

「国際大会参加報告」

山村忠弘君

◎ロータリー国際大会は、世界中の会員が集まり、
知識を交換し、交流を深めるためのプラットホー
ムです。毎年異なる国で開催されており 2026 年の
台北での開催は、1994 年以来 32 年ぶり二回目とな
るそうです。ロータリーファミリーにとって最大
のイベントの一つであり、新しい年度の幕開けを
祝う機会でもあります。因みに 6/13~17 の開催予
定になっています。

*我々が所属している 2660 地区は「大阪ナイト」と
言って、毎回本大会の前夜（土曜日）にその年度
のガバナーを中心に現地のホテルに集結し、一年の
労をねぎらい、打ち上げ的な意味合いで盛り上
がるパーティーがあります！今年のカルガリー大会
でも大層盛り上がりまして、その場面の一部を写
真と動画で見ていただきます。

◎ロータリー国際大会；一生の思い出と友情が生ま
れる場所

世界から集まる行動人たちが、世界や地域が抱
える課題への解決策について考え、持続可能な変
化を生み出す活動の成果を祝います。仲間とのつ
ながりを深め、視野を広げながら、一生の思い出
と未永い友情を作ることができるでしょう。

*実際は積極的に行動し、分科会等でディスカッショ
ンに参加し（英語）、ヒントや情熱を自分の住
む地域に持ち帰り、さらに奉仕活動に取り入れる

ことが理想です。なかなかできませんが。（-.-）

◎今後の国際大会のスケジュール

2026 年 6 月 13~17 日 台北（台湾）

2027 年 6 月 5~9 日 ホノルル（米国）

※でしたが、今年 5 月に施設の改修スケジュール
の延長により、場所が変更になりました。

正式決定ではないですが、ドバイ（アラブ首長
国連邦）になったそうです。

2028 年 5 月 27~31 日 ミネアポリス（米国ミネソタ州）

2029 年 未定

2030 年 5 月 25~29 日 シカゴ（米国イリノイ州）

という予定になっています。

※大体 1 日目が前夜祭、2 日目が本大会、3 日目・
4 日目がセッションやディスカッション、パレー
ド等の行動行事、5 日目がお別れ会や閉会式とい
うパターンになっています。参加する前から、自
分でどのプログラムに参加するか決めて、それに
合わせて旅程を組むというのが、一般的なのですが、
日本のロータリアンの殆どは、2 日目まで出
て、3 日目から二、三日の観光をして帰国してし
まうようです。（英語で他国の方とディスカッ
ションするのはハードルが高いためと思われます！）

☆人生の中で滅多に行くことのない国や地域で観
光するのは格別です！ハプニングも起こったりし
ますが、鮮明にずっと記憶に残る旅路になりま
す。

※因みに海外のロータリアンは夫婦同伴で出席さ
れる会員が多いです。場合によっては奥様、旦那
様が両方ロータリアンだったりします。伴侶の方
と一緒に参加してもらえるように、今から夫婦仲
を良くしときましょう！（笑）

